

平成30年度 事業報告書

社会福祉法人 市川市社会福祉協議会

30年度事業報告概要一覧

1. 地域福祉活動への支援 22事業

地区社協支援：てるぼサロン活動の場と参加者拡大（設置実績126ヶ所）、地域ケアシステム関連事業、わかちあいプラン第4期実施支援、地区社協支援担当職員地域支援強化事業、コミュニティワーカー配置事業等

事務局運営：民生委員児童委員協議会、保護司会

関係機関への支援：福祉関係者のつどい、市川市内公益法人等意見交換会、福祉団体活動推進費助成等

2. 子どもから大人までの福祉きょういく（教育・共育・協育）推進 9事業

福祉教育推進校助成、小・中学生体験学習、他機関等講師派遣等

3. 生活や暮らしに関する相談や支援 16事業

経済的生活課題等の相談事業：生活福祉資金貸付、法外援護等

権利擁護に関する相談や事業：福祉サービス利用援助事業と関係する相談、後見制度への対応（申立相談、後見人への活動支援、講演会等開催、市民後見人養成、法人後見活動等）

その他の相談や支援：地域ケアシステム関連相談、車いす貸出、無縁物故者、法要、要保護世帯助成、フードバンク活動等

4. ボランティアへの支援や事業 15事業

災害時対応：災害ボランティアセンター立上訓練等

ボランティア：登録、紹介、相談、センター運営、コーディネーター配置、送迎サービス、講座、活動費助成、ボランティア向け情報誌の発行（市との共同発行含む）等

5. 知らせる、宣伝する（広報） 15事業

てるぼベンチ寄贈による設置、広報誌発行、ホームページ、地域福祉推進キャンペーン事業、てるぼ関連商品の販売、てるぼ着ぐるみイベント参加、てるぼサロン講座の開催等

6. お年寄りへの支援 10事業

心の遺言ノート、送迎サービス、リシングルパーティー等

7. 障がいがある方への支援 9事業

点字名刺等作成事業、障がい民間施設・団体助成等

8. 子ども・子育てへの支援 13事業

保育クラブ運営、誕生記念ノート販売、母子・児童施設入所者・子ども会助成、交通遺児援護、子ども食堂への支援等

9. 寄付文化の醸成 1事業

事業実施に向けた先進地視察

10. ふれあい基金の事業 3事業

送迎サービス、交通遺児援護、ばらの箱設置等

11. 共同募金への協力 2事業

施設・団体等への助成、各種事業実施等

12. 歳末たすけあい募金配分の実施 2事業

歳末たすけあい募金配分委員会、歳末たすけあい募金配分

13. 収益事業 13事業

遺言ノート販売、点字名刺等作成、てるぼ関連品販売、自動販売機設置、入れ歯リサイクル、誕生記念ノート販売等

14. 役員・評議員・地区社協会長等対象の研修 1事業

福祉関係者新年のつどい

15. 職員の研修・専門資格取得状況と視察研修の受け入れ 3事業

研修受講状況、資格取得状況、他市社協視察受け入れ等

16. 健全な経営を目指した組織的取組み 1事業

職員評価実施

17. 組織運営会議

理事会3回、評議員会3回、三役会3回、評議員選任・解任委員会1回
社会福祉充実残額の算定結果について、社会福祉法人市川市社会福祉協
議会定款の一部変更について、評議員の選任について等

事業総数 135事業（再掲事業を除く実事業105事業）

1. 地域福祉活動への支援（第4期わかちあいプランによる活動支援）【重点】

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| (1) てるぼサロン活動の場と参加者拡大（設置目標126ヶ所） | 126ヶ所 |
| ・サロン開催数 | 延べ 2, 202回 |
| ・サロン参加者数 | 延べ 39, 626名 |
| (2) てるぼサロンまつり | (12/1) 180名 |
| (3) 地域ケアシステム関連事業 | 14地区15ヶ所 |
| ・電話、来所件数 | 40, 362件（内、相談延べ件数 908件） |
| ・地域ケアシステム推進連絡会 | 73回 |
| ・相談員会議 | 115回 |
| (4) わかちあいプラン第4期実施支援 | 14地区 |
| (5) 地区社協車いす無料貸出事業 | 14地区15ヶ所 |
| (6) 地区社協情報コンビニ化推進 | 14地区15ヶ所 |
| (7) 地区代表者連絡会 | (5/31、2/28) 2回 |
| (8) 地区社協対象者研修(サロン活動支援講座) | (1/28) 111名 |
| (9) 地区社協ブロック化推進（南行徳、行徳、大柏地区、菅野・須和田） | 4地区 |
| (10) 地区社協支援担当職員地域支援強化事業 | 14名 |
| (11) コミュニティワーカー配置事業（4圏域配置 市受託事業） | 4名 |
| (12) 地区社協資機材整備事業 | 14地区 |
| (13) 会員加入促進 | |
| ・一般会員 | 59, 596世帯 15,350,933円 |
| ・賛助会員 | 1, 547世帯 1,931,450円 |
| （内、社協を愛する会賛助会員 104名 | 104,000円） |
| ・法人会員 | 157件 281口 1,405,000円 |
| 計 | 18,687,383円 |
| (14) 地区活動助成（会費からの助成分） | 6,855,363円 |
| (15) 地区社協活動促進費助成（事業助成14地区） | 2,800,000円 |

事務局運営

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| (16) 民生委員児童委員活動事業における事務局運営 | |
| ・民生委員児童委員総数 | （定数 468名）実数 457名 |
| ・会長連絡会及び地区協議会 | 18地区 月1回開催 |
| ・各種研修会 | 年18回 |
| (17) 保護司活動事業における事務局運営 | |
| ・保護司総数 | （市川定数 75名）市川実数 59名 |
| ・理事会 | 年5回 |
| ・地域別定例研修会 | 年4回 |
| ・施設見学研修会 | 年2回 |
| ・社会を明るくする運動キャンペーン | (7/4、11/3) 年2回 |
| ・千葉県更生保護大会 | (11/22) 36名 |

関係機関への支援

- | | |
|-------------------------------------|---------------|
| (18) 福祉関係者新年のつどいの実施 | (1/29) 113名 |
| (19) 市川市内公益法人等意見交換会の実施 | (10/2、3/5) 2回 |
| (20) 福祉団体活動推進費助成 | 5団体 |
| (21) 市川市社会福祉審議会・自立支援協議会・自殺対策関係機関連絡会 | 参加・協力 |
| (22) 国セーフティネット、千葉県自殺対策関連協議会 | 参加・協力 |

2. 子どもから大人までの福祉きょういく（教育・共育・協育）推進

- (1) 福祉教育推進校助成
- ・市社協指定 4校（菅野小、百合台小、大洲中、福栄中）
 - ・県指定 2校（和洋国府台女子中、昭和学院小）
 - ・指定終了 9校（塩浜学園前期・後期、大町小、信篤小、東国分中、曾谷小、稲越小、国分小、国分高校）
- (2) 小、中、高、大学生対象の体験学習実施
- ・小、中学生ボランティアスクール 活動日数 延べ138日33名
 - ・高校生保育クラブボランティア20クラブ活動日数 延べ 71日21名
- (3) 小、中、高校対象の総合的な学習の時間等への支援
- ・職員を講師として派遣 7件
 - ・講師紹介等 4件
 - ・福祉教育関連物品貸出 10件
- (4) 大学等教育機関、県・他市、他機関等への講師派遣 1件
- (5) 子ども向けパンフレット作成と活用（いちかわ社協のおしごと） 随時配付
- (6) 大学等教育機関の実習受け入れと指導
- ・社会福祉援助技術現場実習（社会福祉士）
和洋女子大学1名、東北福祉大学1名、武蔵野大学1名、
聖徳大学1名、東京福祉大学1名 5件 5名
- (7) 高齢者疑似体験用具の貸出 11件 90セット
- (8) 福祉ビデオ・書籍の貸出 4件
- (9) 市川市子育て支援ボランティア講座協力 (7/6)

3. 生活や暮らしに関する相談や支援

- (1) 総合相談（経済的生活課題等の相談事業） 相談延べ件数4, 414回
（電話 3,562回、訪問 218回、来所 634回、内、初回相談者 513人）
- ・生活困窮者自立支援事業における支援調整会議参加 24回
 - ・生活困窮者自立支援事業における事例検討会参加 12回
- (2) 福祉関係資金貸付委員会 2回
- (3) 生活福祉資金等貸付事業
- ・国制度 実施主体：千葉県社協
- | | 30年度貸付件数 | 延べ取扱件数 |
|---|----------|--------|
| 総合支援資金 | 0件 | 753件 |
| （内訳 生活支援費 437件、住宅入居費 138件、一時生活再建費 178件） | | |
| 福祉資金 | 28件 | 64件 |
| 緊急小口資金 | 46件 | 167件 |
| 教育支援資金 | 35件 | 224件 |
| 不動産担保型資金（一般） | 4件 | 8件 |
| 不動産担保型資金（要保護） | 3件 | 4件 |
| 離職者支援資金 ※平成21年10月から総合支援資金に変更 | | 7件 |
| 臨時特例つなぎ | 0件 | 7件 |
- (4) 高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業
- ・千葉県制度 実施主体：千葉県社協
0件 1件
- (5) 応急援護資金 30年度貸付件数 13件 1,023,900円

	(延べ取扱件数)	27件	2,005,030円
(6) 福祉つなぎ資金30年度貸付件数	13件	1,291,200円	
	(延べ取扱件数)	2件	220,000円
	※延べ取扱件数とは・・・貸付中、償還中の合計		
(7) 法外援護 (制度利用不可の緊急的対応)			
・市役所	55件	23,340円	
・行徳支所	11件	41,000円	
・社協	56件	653,928円	
計	122件	718,268円	

貧困や社会的孤立への対応

(新しい形での地域での子育て事業への支援、独自フードバンク事業の実施) 【重点】

(8) フードバンク活動

「フードバンクちば」申請件数 27件

「いちかわフードバンク」支援件数 (※5月より開始) 78件

(9) 子ども食堂への支援 ネットワーク定例会への参加 月1回

(10) 小中学校、PTA連携の制服リサイクル事業 妙典中ブロック

権利擁護関連事業の積極的推進 (法人後見の受任と市民後見人の活動支援) 【重点】

(11) 福祉サービス利用援助事業に関する相談 (契約前相談) 76件

・実ケース数 (高齢47件、身体障がい0件、知的障がい6件、精神障がい20件、
問い合わせ等3件)

・契約前相談延べ件数 319件
相談件数 (高齢196件、身体障がい0件、知的障がい38件、精神障がい85件)

・福祉サービス利用援助事業

利用者数 68世帯 69名
(高齢34名、身体障がい0名、知的障がい13名、精神障がい22名)

解約数 (高齢7件、身体障がい2件、知的障がい0件、精神障がい2件) 11件

(12) 後見制度への対応 (市川市受託事業等)

・後見申立等に関する相談等 初回相談 218件
延べ相談 724件

・講演会等の開催 参加者総数 964名

成年後見制度の理解の促進、利用支援等に関する講演会等

「安心して、老いる～自分と家族のために～」 50名

「あなたの大切な人を支える～成年後見のいま～」 38名

「成年後見と民事信託～本人を支える制度～」 98名

「シンポジウム 市民後見人が語る」 41名

「後見人になったらやるべきこと」 34名

延べ参加者数 261名

地域団体等からの依頼による出前講座 21ヶ所 703名

・高齢者サポートセンター連携会議 1回

・市川市権利擁護連絡会 (障がい当事者団体組織) への参加と協力 5回

・市民後見人養成研修修了者の支援

養成研修修了者 18名

実務経験	月1回以上の法人後見被後見人等の支援活動	
定期研修		4回
事例検討会議		3回
市川後見研究会		11回
浦安市社協との交流会		2回
・千葉家庭裁判所市川出張所連携会議		1回
・後見制度利用促進会議		4回
	(後見相談担当室アドバイザー(森本亨弁護士、酒井伸明司法書士、今川純子社会福祉士)との会議)	
・法人後見活動		
	被後見人等受任 12人(内訳:後見7人、保佐4人、補助1人)	
	(年度当初は15人であったが、年度内3名死亡)	
・市川市審判請求対象者検討会への参加		7回
(13)地域ケアシステム関連事業(再掲)		14地区15ヶ所
・電話、来所件数	40,362件(内、相談延べ件数 908件)	
(14)車いすの無料貸出事業		
・市社協、行徳ボランティアセンター、14地区社協【市内15拠点】(再掲)		
	車いす 新規貸出 762件 継続貸出 792件 計1,554件	
(15)無縁物故者法要の実施【市川市霊園石材業組合との共催】		
	(11/28 共催団体、関係者、役員、評議員が参列)	
・無縁遺骨総数	940柱	本年度埋葬遺骨数 83柱
(16)要保護世帯等への助成(歳末たすけあい配分)		
・要保護世帯		102世帯 209名
・準要保護児童・生徒(教育委員会との協力事業)		1,661名
・里親、職親委託者(里親 19名)		19名

4. ボランティアへの支援や事業

(1)災害時対応事業		
・災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練 (2/4) 参加者		28名
・「災害支援基金」運営と活用		
(2)ボランティアの登録、紹介事業		
・登録者		
団体	99グループ	2,980名
個人		220名
運転ボランティア		4名
計		3,204名
・紹介		
ボランティアセンター	125件(実人数)161名(延べ)	1,902名
行徳ボランティアセンター	35件(実人数)45名(延べ)	690名
計	160件(実人数)206名(延べ)	2,592名
(3)ボランティア相談事業		
・ボランティアセンター 社協事務所内		
電話総件数		1,693件
来所総件数		1,466件
小計		3,159件

- ・行徳ボランティアセンター 行徳公民館内
 - 電話総件数 3 6 3 件
 - 来所総件数 2, 5 0 1 件
 - 小計 2, 8 6 4 件
- (4) ボランティアセンター、相談コーナーの運営
 - ・社協事務所、行徳公民館
- (5) 専任ボランティアコーディネーターの配置 2ヶ所 9名
 - ・ボランティアコーディネーター会議 1 2 回
- (6) 高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】
 - ・運転ボランティア登録者 4名
 - ・利用登録者 1 2 名
 - ・派遣件数 1 3 件
- (7) 各種ボランティア講座 5 講座
 - ・小・中学生ボランティアスクール（再掲）活動日数延べ 1 3 8 日 3 3 名
 - ・ボランティアスクール初級スクール 全 3 回 3 8 名
 - ・ボランティアスクール中級スクール 全 2 回 3 3 名
 - ・レクリエーションとアイスブレイクの進め方講座（2/15） 2 4 名
 - ・サロン活動支援講座（1/28） 1 1 1 名
- (8) ボランティアセンター情報誌「てるぼ通信」発行 8回
 - 上記 8 回の内、3 回が市川市ボランティアNPO課との協働による合併
- (9) 高齢者疑似体験用具の貸出(再掲) 1 1 件 9 0 セット
- (10) 福祉ビデオ・書籍の貸出(再掲) 4 件
- (11) NPO法人市川市ボランティア協会への支援(歳末たすけあい配分)と協働
 - 会議に 6 回出席
- (12) NPO法人との連携（連携、協働および市担当課と連携・協働）会議 1 2 回
- (13) ボランティア広報紙「もういっぽ」の発行 1 回
- (14) ボランティア等活動運営費助成(共同募金、千葉県地域ぐるみ福祉振興基金)
 - ・ボランティアグループ 7 9 団体およびNPO法人ボランティア協会
- (15) ボランティアフェスティバル2018(NPO法人市川市ボランティア協会主催)
 - (10/21) ニッケコルトンプラザ広場

5. 知らせる、宣伝する(広報)

- (1) 「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】
 - 延べ 4 1 7 脚 本年度設置分 1 脚
- (2) 広報誌「いちかわ社会福祉だより」発行
 - ・年 3 回発行 回覧配布 101号(6月) 広告掲載なし
 - 全戸配布 102号(10月) 広告掲載 3 社
 - 全戸配布 103号(1月) 広告掲載 3 社
- (3) ホームページ運営による情報提供および広報(随時更新)
- (4) ボランティア広報紙「もういっぽ」の発行(再掲) 1 回
- (5) 地域福祉推進キャンペーン事業
 - 【市民まつり】(11/3) 大洲防災公園、【ふれあいセンターまつり】(9/29)
 - ・ボランティア活動と社協PR、飲食物販売等
- (6) 地区社協活動のメディア報道 新聞等
- (7) てるぼどら焼き販売 1 6 件 販売数 1, 5 2 5 個

(8) てるぼピンバッジ販売	販売数	7個
(9) てるぼ着ぐるみによるイベントでの広報活動	地域イベント等随時活動	
(10) オリジナル一筆箋販売	販売数	58冊
(11) オリジナルTシャツ販売	販売数	19枚
(12) てるぼキーホルダー販売	販売数	74個
(13) てるぼラインスタンプ販売	販売数	144個
(14) サロン活動支援講座(再掲)	(1/28)	111名
(15) 千葉県社会福祉大会 (11/9)	千葉県文化会館大ホール	参加・協力

6. お年寄りへの支援

(1) 心のメッセージ事業【心の遺言ノート】	延べ10,	405冊
	本年度販売分	141冊
(2) 車いすの無料貸出事業(再掲)		
(3) 「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】(再掲)		
(4) 高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】(再掲)		
(5) リシングルツアー 市川グランドホテル (3/26)	1回	35名
(6) 結婚50周年祝品配布(山武杉の靴べらと台)		380組
(7) 食生活支援グループ助成	2グループ	84回
・配食サービスボランティアへの検食・検便費用補助		
(8) 高齢者クラブ連合会助成		1団体
(9) 高齢者クラブ結成助成		1団体
(10) 施設入所者への助成(歳末たすけあい配分)	1施設	入所者 45名

7. 障がいがある方への支援

(1) 点字名刺等作成事業【1施設 6,800枚】		50件
(2) 高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】(再掲)		
(3) 車いすの無料貸出事業(再掲)		
(4) 「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】(再掲)		
(5) 在宅障がい者屋外生活訓練助成		1団体
(6) 在宅障がい者支援活動費助成		4団体
(7) 障がい者民間施設助成(歳末たすけあい配分)		82施設
(8) 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業		
・障がい者支援関連事業所助成のための推薦書発行		7団体
(9) 福祉団体に対する助成事業		7団体
・戦没者遺族会、身体障がい者福祉会、被爆者の会、視覚障がい者福祉会、手をつなぐ親の会、ろう者協会、松の木会		

8. 子ども・子育てへの支援

(1) 保育クラブ運営事業(市指定管理者事業)		
・設置箇所数 (公立小学校 39校)	46クラブ	119クラス
・入所児童数(平成30年4月1日現在)		4,814名
内、障がい児受入数(療育手帳等所持者)		44名
・支援員研修		
新任支援員全員研修(本会主催)	延べ	50名 2回
支援員・補助支援員全員研修(本会主催)	延べ1,	704名 5回

支援員資質向上研修（国・県主催）	延べ	69名	4回
ブロックミーティング	延べ	750名	3回
発達障がい児支援研修（発達支援課主催）	延べ	43名	3回
救急救命講習会	延べ	244名	10回
支援員認定研修	延べ	54名	28回
・高校生保育クラブボランティア（再掲）【自主事業】		20クラブ	
	活動日数延べ	71日	21名
(2)誕生記念ノート「未来のあなたへ」事業			3冊
(3)「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】（再掲）			
(4)母子生活支援施設入居者年末行事助成（歳末たすけあい配分）		1施設	
(5)母子生活支援施設入所者への助成（歳末たすけあい配分）		1施設	26名
(6)市川子ども・子育て支援施設協会助成(民間保育所、母子生活支援施設)		1団体	
(7)子ども会活動助成		1団体	11地区
(8)ボーイ、ガールスカウト活動助成		1	2団体
(9)交通遺児援護事業【市社協事業 奨学金4名、入学金0名】			4名
(10)交通遺児援護【県社協事業 激励金】			3名
(11)児童施設入所者への助成（歳末たすけあい配分）		29施設	入所者69名
(12)子ども食堂への支援（再掲）	ネットワーク定例会への参加		月1回
(13)小中学校、PTA連携の制服リサイクル事業（再掲）			妙典中ブロック

9. 寄付文化の醸成（遺志による寄付への呼びかけの実施）【重点】

(1)事業実施に向けた先進地視察の実施 (3/19) 横浜市社会福祉協議会

10. ふれあい基金の事業

- (1)高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】（再掲）
- (2)交通遺児援護事業【市社協事業 奨学金4名、入学金0名】（再掲） 4名
- (3)ばらの箱募金設置事業 92ヶ所 50,982円

11. 共同募金への協力

- (1)施設、団体等への助成事業（詳細は、各項目助成事業に記載）
- (2)各種事業の実施（詳細は、各項目事業に記載）

12. 歳末たすけあい募金配分の実施

- (1)歳末たすけあい募金配分委員会 2回
- (2)歳末たすけあい募金配分先
要保護世帯、準要保護児童・生徒、施設入所者、職親委託者、里親委託者、障がい者民間施設、ボランティア団体、ホームレス支援団体、母子生活支援施設行事に配分（詳細は、各項目事業に記載）

13. 収益事業

- (1)心を遺すメッセージ事業【心の遺言ノート】（再掲）延べ10,405冊
本年度販売分 141冊
- (2)点字名刺等作成事業【1施設 6,800枚】（再掲） 50件
- (3)てるぼどら焼き販売(再掲) 16件 販売数 1,525個
- (4)てるぼピンバッジ販売(再掲) 販売数 7個
- (5)オリジナル一筆箋販売（再掲） 58冊

(6) オリジナルTシャツ販売 (再掲)	販売数	19枚
(7) てるぼキーホルダー販売 (再掲)	販売数	74個
(8) てるぼラインスタンプ販売 (再掲)	販売数	144個
(9) 高齢者疑似体験用具の貸出 (再掲)	11件	90セット
(10) 自動販売機設置事業 (公共施設への設置)	23施設	40台
(11) 広報誌広告掲載事業 (いちかわ社会福祉だより)	2回分	延べ6社
(12) 入れ歯リサイクル事業 (公共施設への設置)		4ヶ所
(13) 誕生記念ノート「未来のあなたへ」事業 (再掲)		3冊

14. 役員・評議員・地区社協会長等対象の研修

(1) 福祉関係者新年のつどいの実施(再掲)	(1/29)	113名
------------------------	--------	------

15. 職員の研修・専門資格取得状況と視察研修の受け入れ

(1) 全国、県社協、近隣社協、職場内研修		
・全社協研修	1回	延べ 1名
・千葉県社協研修	10回	延べ13名
・市社協合同研修(市川市開催)		本会 22名参加
・近隣社協災害ボランティアセンター立上訓練参加	3回	延べ7名
・その他の研修	4回	延べ 5名
(2) 保健・福祉関係専門資格取得状況 (事務局内職員38名中)		
・国家資格等取得者(社会福祉士17名、精神保健福祉士1名、介護支援専門員3名、保健師1名、介護福祉士2名、保育士2名)		延べ 26名
・社会福祉士実習指導者資格保持者		6名
(3) 視察研修の受け入れ		今年度受け入れなし

16. 健全な経営を目指した組織的取組み

(1) 職員評価		
職員評価基準による評価実施 (3月、9月)		2回

17. 組織運営会議

理事会

(1) 新評議員候補者の推薦について	(6/8)
(2) 応急援護資金の償還免除処分について	
(3) 平成29年度事業報告の承認について	
(4) 平成29年度決算の承認について	
(5) 社会福祉充実残額の算定結果について	
(6) 会長及び常務理事の職務執行状況について	
(7) 後援について	
(1) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会定款の一部変更について	(1/29)
(2) 平成30年度社会福祉事業1月補正予算(案)について	
(3) 平成31年度事業計画・予算に関する評議員会の日程について	
(4) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会事務局及び給与規程の一部改正について	

- (5) 会長及び常務理事の職務執行状況について
- (6) 次回理事会の日程について

- (1) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会常務理事の報酬に関する規程の一部改正について (3/29)
- (2) 平成30年度社会福祉事業・公益事業・収益事業3月補正予算(案)について
- (3) 平成31年度事業計画(案)について
- (4) 平成31年度予算(案)について
- (5) 平成30年度決算に関する定時評議員会の日程について
- (6) 会長及び常務理事の職務執行状況について
- (7) 後援について
- (8) 次回三役会、理事会の日程について

評議員会

- (1) 応急援護資金の償還免除処分について (6/27)
- (2) 平成29年度事業報告の承認について
- (3) 平成29年度決算の承認について
- (4) 社会福祉充実残額の算定結果について
- (5) 会長及び常務理事の職務執行状況について
- (6) 後援について

- (1) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会定款の一部変更について (1/29)
- (2) 平成30年度社会福祉事業1月補正予算(案)について
- (3) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会事務局及び給与規程の一部改正について
- (4) 後援について

- (1) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会常務理事の報酬に関する規程の一部改正について (3/29)
- (2) 平成30年度社会福祉事業・公益事業・収益事業3月補正予算(案)について
- (3) 平成31年度事業計画(案)について
- (4) 平成31年度予算(案)について
- (5) 後援について
- (6) 平成30年度決算に関する定時評議員会の日程について

三役会

- (1) 新評議員候補者の推薦について (6/8)
- (2) 応急援護資金の償還免除処分について
- (3) 平成29年度事業報告の承認について
- (4) 平成29年度決算の承認について
- (5) 社会福祉充実残額の算定結果について
- (6) 会長及び常務理事の職務執行状況について
- (7) 後援について

- (1) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会定款の一部変更について (1/29)
- (2) 平成30年度社会福祉事業1月補正予算(案)について
- (3) 平成31年度事業計画・予算に関する評議員会の日程について
- (4) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会事務局及び給与規程の一部改正について
- (5) 会長及び常務理事の職務執行状況について

- (1) 社会福祉法人市川市社会福祉協議会常務理事の報酬に関する規程の一部改正について (3/29)
- (2) 平成30年度社会福祉事業・公益事業・収益事業3月補正予算(案)について
- (3) 平成31年度事業計画(案)について
- (4) 平成31年度予算(案)について
- (5) 平成30年度決算に関する定時評議員会の日程について
- (6) 会長及び常務理事の職務執行状況について
- (7) 後援について
- (8) 次回三役会、理事会の日程について

監査会

- (1) 平成29年度事業報告及び
一般、公益、収益会計決算報告について (5/29)
- (2) 平成29年度総括貸借対照表、財産目録について
一般、公益、収益会計決算報告について

評議員選任・解任委員会

- (1) 評議員の選任について (6/11)